**第３１回新報小学生バレーボール６人制大会**

**島尻・那覇・浦添　三地区交流大会**

**競技上の注意事項**

**１．大会日程**

　**＜大会１日目・９月１５日（土）＞**

　　８：００・・・各小学校会場開館　監督・役員集合、会場設営

　　８：１５・・・選手集合　チーム受付・監督会（開会式は２日目に行う）

　　８：４５・・・チーム練習（５分）

　　９：００・・・試合開始・予選リーグ、決勝トーナメント

 　　　　　　　　 男子Ａ・Ｂブロック試合会場・・・各小学校会場

 　　　　　　　　 女子Ａ・Ｂブロック試合会場・・・各小学校会場

（会場未定）

**＜大会２日目・９月１７日（月）＞**

　８：００・・・監督、役員集合、会場設営

　　８：１５・・・チーム受付・監督会・開会式準備

　　８：４５・・・開会式

９：１５・・・チーム練習（５分）

　　９：３０・・・決勝トーナメント（プロトコール開始）

　　　　　　　　男女Ａ・Ｂブロック試合会場・・・豊見城市民体育館

**２．競技規則**

　　○平成３０年度（財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生フリーポジション制及びローカルルールを用い、２１点ラリーポイント制を採用する。

**３．競技方法**

　（１）予選リーグ戦の後、決勝トーナメント戦を行う。

　（２）得点方法は、２１点のラリーポイント制を採用し、２セット先取とする。ジュースの際は２点差がつくまでとする。３セットに関しては、１５点制で行う。

　（３） 各セットリードしているチームが１１点に達した時点で、副審の吹笛により３０秒間の水分補給（テクニカルタイムアウト）が適用される。３セット目は８点時（チェンジコート後）

（４）試合は追い込み方式で行い、連続する場合は、最大１５分の休憩をとる。

　（５）１日目は、試合終了後５分後に試合が開始できるように準備が出来次第、３分間の打ち合いの後、試合を開始する。

　（６）Ａブロックのみ２日目から公式プロトコールを採用する。

**４．参加規定**

　（１）チーム編成

　　　　　　　　　①監督・コーチ・マネージャー各１名、選手は１２名以内とする。各ブロックともチーム編成の為に人数が足りない場合。異性の登録参加を教育的配慮により認める。

　　　　　但し、試合への参加（コート内プレーヤー）は２名までとする。事前に各地区責任者に申し出ること。

　　　　②各ブロックとも各チーム、１チームまでの参加申し込みとする。

③監督は、２チーム以上の監督を兼ねることはできません。

　（２）服装

　　　　①選手のユニフォーム（上着・パンツ・ソックス）は、同一の物を着用すること。

　　　　　※同一とは、ソックス・ユニフォーム上下までが同じ物であること。

　　　　②監督・コーチ・マネージャーの服装は、襟付きシャツ・トレーニングパンツを着用し、必ずシューズを履くこと。短パン・Ｔシャツは不可とする。ただし、児童がマネージャーの場合は認める。

　　　　③監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸部に着用すること。

　（３）有効に登録された者以外のベンチ入り及び公式練習参加は認められない。

**５．チームスタッフ及び選手の変更**

　 参加申込書に記載されたチームスタッフ及び選手の変更（背番号の変更・誤字の訂正を含む）に関しては、大会要項に掲載されたエントリー変更届けにその旨記入し、**大会初日監督会終了時までに、豊見城市民体育館会場は本部(競技部)に提出、各小学校会場は各小学校競技副委員長に提出**し、承認を得ること。それ以降の変更は認められない。

**６．大会使用球について**

**〇男子Ａ・Ｂブロック＝ミカサ**

**〇女子Ａ・Ｂブロック＝モルテン**

**７．予選グループ戦における順位の決定方法**

（１）勝ち数

（２）同勝敗の場合

・四角リーグの対角チームが同勝敗の場合は、１セットマッチ（１５点）の決定戦を行う。

・隣チーム同士が同勝敗の場合は、直接対決の勝敗を優先し順位を決定する。

・三角,四角リーグにて全て同勝敗で並んだ場合、得失セット率、ポイント率

により順位を決定する。

・得失セット率

　 　　＝得たセットの総数 ÷ 失ったセットの総数（率が大きいほうが勝ち）

・ポイント率

　 　 　＝総得点数 ÷ 総失点数 （率が大きいほうが勝ち）

**８．各試合会場におけるコートでの練習について**

（１）第１試合開始前に各チーム５分間のチーム練習を行う。

（２）各会場とも、コートの準備ができ、競技部からのアナウンスがあるまでアリーナに入ることはできない。

（３）１日目は、試合の準備が出来次第、３分間の打ち合いを行うこと。

　　　ただし、隣のコートで試合中の場合は、サーブ・スパイク・レシーブノック等は禁止とし、パスまでの練習とする。

（４）建物内のアリーナ以外での練習は絶対禁止とする。また、屋外でのアップ及び練習をする場合は、上・下履の区別をすること。

**９．抽選方法について**

　**＜抽選順序＞**

（１）会場校チーム抽選

　（２）その後の抽選は、予備抽選の若い番号から各地区ごとに抽選する。

　　　**※考慮事項**

○予選の三角・四角リーグともに、同地区のみとならないように配慮する

　　　　(事前に本部で地区割りは行う)。

**１０．その他**

（１）ベンチには、競技上必要な飲料水・救急用具以外の物品を持ち込まないこと。また飲料水は、床にこぼさないよう注意すること。

（２）応援団の応援旗及び団旗は、試合のあるチームのみが掲示し、その際プレーに支障のないようにすること。

（３）応援団の応援用具は、大きな音の出る鳴り物（太鼓・ベル・ペットボトル等）は禁止とし、審判のホイッスルの邪魔にならないよう配慮すること。

（４）応援旗は、プレーに支障のないように掲示し、試合が終わると、次の試合チームに譲ること。

（５）審判やラインジャッジへの批判・暴言は、厳に慎むこと。

（６）選手への体罰・暴言・威嚇等の行動は、絶対禁止とする。

　　　※上記の事項を、各チームの指導者は十分考慮すると同時に、各チームの応　　　　　援団（父母会）へも指導を徹底すること。